

122 那須友愛の森自然観光館

栃木県 建築設計——長島孝一+AUR, 松永建築設計事務所
木造, 地上2階建, 1988年

主構造は、柱脚ピンのスパン11mのアーチである。アーチ断面は、フランジとして15cm×15cmの角材を、ウェブとして、3.25cm×7.5cmの板材をフランジ材の外側に、斜めの方

向に20cm間隔で、ラグスクリーで結合している。

使用木材は、主材が赤松、側板が桧、母屋等は杉である。

左上：断面(S=1/450)
右上：1階平面(S=1/450)
左下：西南側全景
右下：休憩室
撮影：小川泰祐(右下)

